

# 各常任委員会審査・調査報告

総務常任委員会に付託された議案の審査状況について報告します。

## 一般会計補正予算 (第3号)

補正の主なものは、白河ゴルフ倶楽部施設改修負担金916万7000円、中心市街地活性化事業1454万7000円、景観形成事業84万6000円等です。

**問** 予備費について、今後、支出を想定しているものはありますか。

**答** 除雪費を想定しています。

**問** 白河ゴルフ倶楽部の経営状況と市に対する負担金について伺います。

**答** 平成20年度が約1900万円、21年度が約2100万円の赤字であり、22年度も赤字と予想されます。また、指定管理者負担金として固定資産税相当額の約1400万円を納めています。

**問** 白河ゴルフ倶楽部の改修工事について、市が負担する

根拠を伺います。

**答** 市と白河ゴルフ倶楽部は、指定管理に係る協定を結んでおり、その中の管理仕様書に基づき負担するものです。



建設中の図書館内部

**問** 中心市街地賑わい創出事業の事業期間と期間終了後の継続について

**答** 緊急雇用創出基金事業の重点分野雇用として、平成23年1月から1年間の事業を計画している。期間終了後は、

利用状況や利用者の声を勘案し検討します。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

### 現地調査

#### 図書館建設事業

付託案件審査終了後、現在建設中の図書館を初めとする多目的複合施設の現地調査を行いました。

担当者から工事の概要について説明を受け、工事の進捗状況等を確認しました。

委員から「工事は、順調に進んでいるようだ。平成23年4月の開館が待ち遠しい。」「この図書館が駅前の賑わい創出の起爆剤になればいい。」という意見が出されました。

#### ●新図書館（多目的複合施設）の概要

- 敷地面積 2万2923平方メートル
- 用途 図書館、地域交流センター（多目的ホール・会議室）、産業支援センター
- 構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
- 規模 地上2階（一部屋上階）

- 建築面積 2855・68平方メートル
- 延床面積 3850・99平方メートル
- 事業費 16億7000万円

- 建築本体工事（家具工事含む）、外構工事、機械設備・電気設備工事（視聴覚設備含む）、消費税を含む。
- 開館予定 平成23年4月



（前列右側から）

佐川庄重郎

○柳路 幸雄

◎水野谷正則

藤田 久男

（後列右側から）

大竹 功一

深谷 久雄

須藤 博之

吾妻 一郎

◎委員長 ○副委員長



建設中の図書館

# 市民産業常任委員会

市民産業常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

## ◆白河市産業プラザ条例

中小企業者等に対する経営支援及び技術者の育成並びに起業家の育成を行う拠点施設として、産業プラザを設置するためこの条例を制定するものです。

産業プラザは、新図書館内に設置される「産業支援センター」と現在の白河地域職業訓練センターを「人材育成センター」として事業を行います。

主な事業として、産業支援センターは、経営全般に関する相談並びに情報の収集及び提供に関すること、企業間取引のあっせん及び拡大に関することなどで、人材育成センターは、中小企業者等が行う人材育成事業に使用するための施設、設備等の提供に関することなどです。

なお、平成23年4月1日の施行を予定しております。

**問** 使用料の減免について伺います。

**答** 市が人材育成センター等

を利用する場合及び人材育成を目的とした講座・講習会等を無料で開催する場合は100分の50に相当する額を免除する予定であり、今後、規則を定めます。



城山公園 (小峰城)

## 国民健康保険特別会計 補正予算(第3号)

歳入歳出補正総額は306万6000円の増額となり、歳入歳出予算総額は62億2815万8000円となりました。

款別補正の歳入は、療養給付費等交付金2228万70

00円、繰入金834万9000円をそれぞれ増額補正するものです。歳出は、諸支出金2303万1000円、予備費84万1000円をそれぞれ増額補正し、総務費80万6000円を減額補正するものです。

## 一般会計補正予算 (第3号)

### ●産業部関係

**土地改良関係県営事業負担金**  
国の経済危機対応・地域活性化予備費で、県営土地改良事業が該当となったため、その追加事業費の市負担分761万9000円を増額するものです。

- ・ため池等整備事業(地区・東沢上の池)
- ・農業用河川工作物応急対策事業(地区・五箇堰)

### 南湖森林公園施設維持管理事業(地域人材育成事業)

南湖森林公園の利活用を図るため、離職失業者を新たに雇用し、森林・林業の研修に参加してもらい、森林環境学習・林業体験等を行うための指導者を育成する費用として39万2000円を増額するも

のです。

**問** 南湖森林公園施設維持管理事業について伺います。

**答** 緊急雇用創出基金事業の地域人材育成事業により、森林公園の施設管理者としての養成や森林環境学習指導者となるために研修に参加していただくながら、平成24年度には指定管理者に公園管理を移行できるように人材育成を図るものです。

### 城山公園施設改修事業

城山公園を観光資源として内容の充実を図るため、二の丸休憩所を、地元特産品等の総合売店としての機能強化とお茶や菓子などの喫茶サービスができる茶屋風休憩所への改修事業を実施する費用として、765万9000円を増額するものです。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。



(前列右側から)  
十文字忠一  
(議長)  
○石名 国光  
○縄田 角郎  
深谷幸次郎  
(後列右側から)  
戸倉 耕一  
菅原 修一  
飯村 守

◎委員長 ○副委員長

# 教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

## ◆白河市立図書館条例

白河市立図書館の移転に伴い、図書館の設置及び管理に関する事項について整備するため、この条例を制定するものです。

**問** 新図書館内の地域交流会議室の利用について

**答** 受付期間を設定したり、長期期間の利用について制限を加えたり、多くの市民が利用できる施設になるよう具体的な利用方法について、今後検討したい。

## ◆不動産の取得について

国指定史跡及び名勝「南湖公園」の保存及び活用に供するため、用地を取得することについて、議会の議決を得ようとするものです。

**問** 土地を取得するまでの地代について

**答** 土地開発公社が土地を取得するまでは個人が所有していたため、賃借料が発生していたが、土地開発公社名義になってからは賃借料は発生していない。

## 介護保険特別会計 補正予算(第2号)

歳入歳出補正総額は1億6399万2000円の増額となり、予算総額は、39億1583万4000円となりました。主なものは、保険給付費と職員の給与改定に伴う人件費の整理です。

**問** 介護予防サービス給付費の減額の内容について

**答** 現在のサービス利用者は当初計画を上回る利用者となっているが、サービスメニューにはいろいろあり、その中で利用されるものと利用されないものがあり、総合的に年度の予算全体を調整するものです。

## 一般会計補正予算 (第3号)

### ●保健福祉部関係

**問** 生活保護の認定の流れについて

**答** 生活保護の申請を受けて、受理した日から14日間、最長30日間までに申請者の扶養調査、預貯金調査を行い、本人に通知することとなっています。

### ●教育委員会関係

**問** 発掘調査の現地説明会に

ついて

**答** 大塚遺跡の発掘調査に伴う現地見学会では地元の小中学校の学校関係者を中心に案内をしましたが、今後は広くPRをし、多くの方に見学していただけるように実施したいと考えています。

**問** 市内の待機児童について

**答** 4月1日現在は0名であったが、その後入園希望者数の増加により現時点で14名の待機児童がいます。来年4月に私立の保育園2園が開園し、14名の定員がふえるので待機児童の心配はないと考えています。

**問** 燃料費の灯油の単価について

**答** 当初予算で見込んだ単価は71円であり、現在の灯油単価は78円75銭となっています。この単価は市内の石油業組合との単価契約金額となっています。

**問** 中学校施設改修事業について

**答** 全ての小中学校のトイレの5割を洋式化する事業を進めています。また、新築する学校については段差をなくし、エレベーターを設置する

などのバリアフリー化を進めています。

**問** 公有財産購入費で購入する土地以外の周辺の土地について

**答** 小峰城が8月5日に国の史跡として指定され、指定地内の民有地が1万1000平方メートルあり、これらの土地は来年度以降から購入することになります。

**問** 白坂のテニスコートの人工芝張りかえについて

**答** テニスコートの人工芝は、砂入り人工芝でオムニコートという製品です。今回の一部改修でも同じ材質で施工したため、当初の施工業者に委託したいと思っています。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。



(前列右側から)

佐川 京子

○高橋 光雄

○玉川 里子

山本 忠男

(後列右側から)

深谷 弘

穂積 栄治

柴原 隆夫

◎委員長 ○副委員長

# 建設水道常任委員会

建設水道常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

## ◆白河市景観条例

景観法に基づく景観計画を策定し、自然及び歴史的環境と調和した個性的ですぐれた景観をつくり、守り、育てることによって、親しみと愛着と誇りのある「ふるさと白河」を創造するため、制定するものです。

## ◆市道路線の認定について

西三坂山大阪山線、東部二ユータウン1号線、同2号線、同3号線、同4号線、同5号線、同6号線、同7号線、小松日向1号線及び藤川原1号線の10路線を新たに市道として認定するものです。

**問** 民間の開発行為による道路公共施設の市への帰属は、速やかに行うべきだ。

**答** 事前の公共施設管理協議に基づき、開発行為完了後、速やかにかつ厳格に対応することを徹底します。

## 公共下水道事業特別会計 補正予算(第2号)

歳入歳出補正総額は2623万9000円増額となり、

歳入歳出予算総額19億1287万6000円となりました。

主な内容は、給与改定に伴う人件費の減額、豆柄橋と南湖のMHポンプの修繕費などです。

**問** 水道管の移設補償費の減額内容について

**答** 水道部との協議の中で想定していた水道管の移設が、掘削の結果、必要でなくなりました。今後は、管路調査等で事前に確認し対処します。

## 農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出補正総額は2億764万2000円増額となり、歳入歳出予算総額は14億9113万円となりました。

主な内容は、給与改定に伴う人件費の減額、東部二ユータウン地内や県道白坂停車場線白坂愛宕山地内等の管路布設工事費などです。

## 個別排水処理事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出補正総額は7万5000円増額となり、歳入歳出予算総額は6628万1000円となりました。

主な内容は、給与改定に伴う人件費の減額、東地区の設

置から5年経過した浄化槽10基分のブローアー修繕費です。

## 簡易水道事業特別会計 補正予算(第1号)

歳入歳出補正総額は220万円増額となり、歳入歳出予算総額は3億3177万8000円となりました。

主な内容は、農業集落排水事業に合わせて、東部二ユータウン地内に埋設された配水管等の布設替工事を行うための測量設計の経費です。

## 水道事業会計補正予算(第2号)

今回の補正予算の主なものは、議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正で、予算に定めた職員給与費を1億2684万6000円に改めるものです。

業務の予定量の補正では、主な建設事業の概要の改良費を3億4348万5000円に改めるものです。

## 一般会計補正予算(第3号)

土木費において、歳出補正総額は、2億724万4000円増額となり、歳出予算総額は28億5473万7000円となりました。

主な内容は、国の経済危機対応・地域活性化予備費を活用した道路新設改良事業と街路事業などです。

道路新設改良事業は、夏梨関辺線や白河駅白坂線で、緊急に整備を行わなければならない法面工事を実施するものです。

街路事業は、緊急輸送路及び第2次救急医療機関へのアクセス道を整備し、安全かつ

円滑な交通の確保を図るため、道場小路金勝寺線の道路改良舗装工事を行うものです。

## ★審議の中の主な質疑

**問** 市有地に建つ市営住宅跡地の利用計画について

**答** 現時点では、具体的な計画はありませんが、今後検討していきます。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。



(前列右側から)  
大高 正人  
○深谷 政男  
○星 吉明  
山口 耕治  
(副議長)  
(後列右側から)  
藤田 文夫  
大花 務  
筒井 孝充

◎委員長 ○副委員長